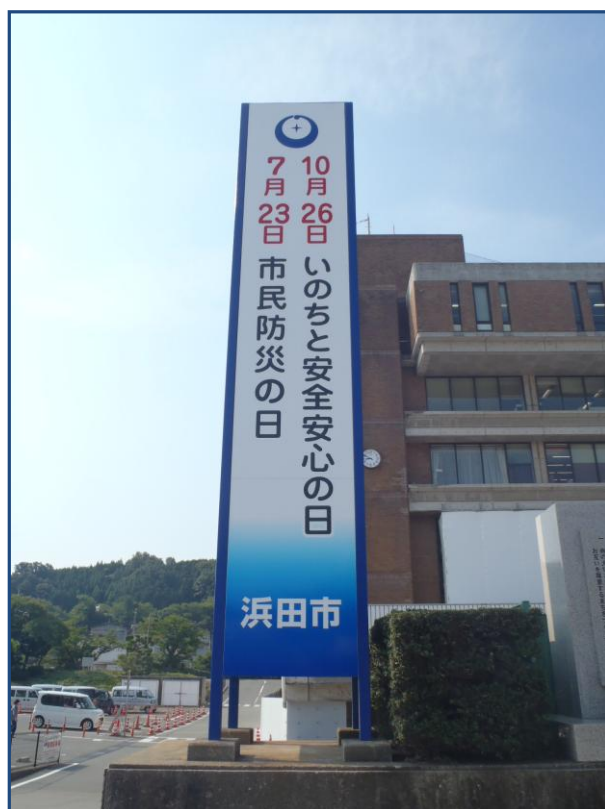


浜田市犯罪のない安全で安心な まちづくり推進計画取組状況



「犯罪のない安全で安心なまちづくり」
啓発広告塔
平成20年3月31日除幕



「浜田市いのちと安全安心の日」
啓発広告塔
平成22年9月22日制定

第1 地域における防犯意識の高揚と自主的活動の促進

基 本 項 目	主 な 取 組
1 市民、地域の防犯意識の高揚	(1)防犯情報の提供 ○ 広報はまだによる情報発信、啓発 ・「犯罪のない安全で安心なまちづくり」を推進するための防犯啓発 - R8.10月号 【特集】10月26日は「いのちと安全安心の日」です ・浜田市防災・防犯メール登録の呼びかけ - R8.6月号 特殊詐欺等被害防止に関する防犯啓発（還付金詐欺・SNS型投資・ロマンス詐欺） ○ 浜田市ホームページによる情報発信・提供 ・市内の防犯カメラの設置状況 ○ 浜田市役所行政モニターを活用した広報啓発 ・市役所1階総合窓口に設置されたモニターに、浜田警察署からの広報啓発情報を掲示 - R8.1月 防災・防犯対策に関する啓発掲示 - R8.1月 浜田市内未解決殺人事件の情報提供依頼 ○ 浜田市防災防犯メール(LINEとも連携)による広報啓発 ・「いのちと安全安心の日」の啓発 ・特殊詐欺予兆電話、被害発生情報等 17回 ・不審者情報、行方不明者等 21回 ・熊の出没情報 65回 ※R7.8～R8.7 ○ 防災行政無線による広報啓発 ・特殊詐欺被害防止、熊等の出没情報(各支所を中心に実施) ○ 浜田市防災防犯メール登録の推進 ・広報はまだ、会議、出前講座、イベント等で防災防犯メールの登録呼びかけ ※防災防犯メール登録者数 R8.6月末 20,983名 (R7.7月末 19,995名) 前年比 +988名
	LINEへの配信もしています。 登録方法は、別紙を御覧下さい。

基 本 項 目	主 な 取 組
1 市民、地域の 防犯意識の高揚	(2)市民・地域への 啓発活動 ○ 防犯出前講座の実施 ・ 市民の方へ防犯対策について呼びかけ 特殊詐欺被害防止～令和7年度 回数 19回(前年比 -2回) 受講者 約900人(前年比 +350人) ・ 詐欺被害防止グッズ・広報誌等の配布 ○ 金城町今福で、新規青色防犯パトロール隊「寶林会(ほうりんかい)防犯隊」の発足式(R7) ○ 令和7年版「安全安心の都浜田」、「浜田市の子供」作成 ・ 浜田市防犯協会、浜田警察署等と協力し、浜田市内の犯罪発生状況、特殊詐欺発生状況、少年の補導状況などを分かりやすくまとめた啓発資料を作成。防犯教室などの機会に配布している。 ○ まちづくりセンターにおける安全アドバイザー活動 ・ 浜田警察署長から各まちづくりセンター長が安全アドバイザーとして委嘱を受け、研修会等の教室を企画。 ○ まちづくりセンターにおける防犯情報の提供 ・ 各まちづくりセンターにおいて、まちづくり推進委員会や関係機関が実施する防犯講習会等を開催。また、防犯啓発チラシ、ポスターや防犯標語を掲示。 ・ まちづくりセンターだよりに、市・警察署と連携して防犯関連情報を掲載し、啓発を実施

基 本 項 目	主 な 取 組
2 市民、地域活動団体の自主的活動の促進	(1)地域活動団体への働きかけ等 ○ 犯罪被害防止への協力依頼 ・ 浜田市防犯協会と協力し、まちづくりセンターへ防犯啓発広報誌などを配布 ○ 資機材等の支援、整備 ・ 「特殊詐欺警報発令」のぼり旗の金融機関などへ配布し、設置を依頼 ・ 島根県立大学防犯サークル「SCOT」に対する活動支援 ・ 地域の青色防犯パトロール隊への支援 (青色回転灯などの資機材の点検・新規交換、青パト申請手続きを一括で代理実施、新規青パト隊発足式の実施) ・ 子ども見守り隊などのボランティアへの支援
	(2)防犯に関する学習機会の提供 ○ 各団体に対する防犯講習会の開催 ・ 浜田警察署、浜田市防犯協会より、各まちづくりセンター長を特殊詐欺被害防止アドバイザーに委嘱、講習会を実施 ○ 講習会などを実施する場所の提供 ・ まちづくりセンターを、まちづくり推進協議会や関係機関が実施する防犯・交通に関する講習会の会場として提供
	(3)地域ぐるみの防犯活動の推進 ○ 青色防犯パトロール隊によるパトロールの実施 ・ 各地域において、実情に応じた青色防犯パト隊によるパトロールを実施 旭支所：登校日に児童の見守りを実施 (旭IC、旧桧垣石油交差点) 弥栄支所：毎月1回夕方に、町内5か所に分かれ、定点防犯パトロールを実施 ・ 歳末特別警戒出発式に併せて、浜田市内青色防犯パトロール隊(浜田市職員パトロール隊を含む)による合同パトロールを実施 

第2 共に支え合う犯罪のない地域社会の形成

基 本 項 目	主 な 取 組
1 子ども、高齢者などの安全対策	(1)子ども見守り活動の強化 ○ 各地域での見守り活動の実施及び支援 ・ 地域安全推進員や子ども見守り隊、少年補導員による児童・生徒の登下校時等の見守り活動の実施 ・ 浜田市防犯協会などにより、各地域の子ども見守り隊へ、ブルゾン、のぼり旗などの配備を行う支援を実施。 ○ 子ども安全連絡協議会の開催 ・ R8.5.13、浜田市子ども安全連絡協議会を開催し、子ども見守り隊の活動事例の報告、防犯研修会等を実施 ○ まちづくりセンターによる子ども見守り活動等の実施 ・ 地域学校協働本部事業において、地域からボランティアを募り、学校と地域をつなぐ活動を実施 ・ 放課後子ども教室事業において、子どもの遊び場を確保 ・ はまだっ子共育(ともいく)推進事業において、地域の方と児童、生徒が顔見知りになることで、地域ぐるみで子どもを育むための土台形成を実施
	(2)学校等での防犯教室の実施 ○ 幼稚園・保育所・小学校での防犯教室の実施 ・ 浜田警察署、浜田市防犯協会により、幼稚園・保育所・小学校にて防犯教室を実施
	(3)学校等の安全管理体制の整備 ○ 安全管理体制の整備 ・ 学校等において、校務分掌により安全担当者を設置し、安全管理体制を確立し、運用 ・ 警備会社への業務委託により、機械警備を設置することや、近隣住民への緊急通報業務委託により安全管理を行っている ○ 緊急時の連携に関する協議会の開催 ・ R8.4.6、浜田警察署、浜田市教育委員会とともに、小中学校の緊急対応が必要な事案が発生した際の対応要領、学校への情報提供方法等について確認する協議会を開催 ○ 防犯啓発物品の配布 ・ R8.4.3、市内の新小学1年生に、防犯ホイッスルや防犯ランドセルカバーを贈呈



基 本 項 目	主 な 取 組
1 子ども、高齢者などの安全対策	(4)高齢者への防犯対策 ○ 高齢者の犯罪被害防止対策 ・ 特殊詐欺被害防止に関する防犯出前講座の実施 【久佐まちづくりセンターでの防犯出前講座】  ・ 広報はまだ、浜田市ホームページ、防災防犯メール、防災行政無線放送による注意喚起 ○ 緊急通報装置の貸与 ・ 高齢者又は障がい者のみで構成される世帯などに対して、緊急通報装置を貸与し、急病、災害の発生時など緊急時における迅速な通報手段を確保することや、定期的な安否確認を実施している ○ 地域と協力した取組 ・ 民生児童委員による自宅訪問、相談受付 ・ 介護事業所所員による高齢者サービス時に特殊詐欺被害防止の啓発を依頼 ○ 高齢者の行方不明対策 ・ 浜田警察署と連携し、高齢者の行方不明事案発生時に、「どんちっちSOSネット」により、早期発見にむけた情報を発信 ・ 行方不明事案の早期発見に向けた情報発信及び早期発見体制の整備 ・ 浜田警察署からの依頼により、防災行政無線や防災・防犯メールを活用した行方不明者の手配を実施

第3 犯罪を起こさせにくい環境の整備

基 本 項 目	主 な 取 組																	
1 公共施設などの防犯対策	(1)公共施設などの防犯対策	○ 防犯カメラの設置・維持管理 ・ 市内への設置防犯カメラの維持管理(19か所) ※ ネットワークにより、庁舎にて映像を確認することができ、警察からの照会に対し、迅速に映像提供が可能 令和7年度 6件映像提供 令和8年度(9/18現在) 4件映像提供 【三隅町内設置の防犯カメラ】 																
		・ 防犯カメラの増設 R7.3月、浜田亀山ライオンズクラブから街頭防犯カメラ2基の寄贈を受け、浜田・石見まちづくりセンターに設置。 これにより、防災安全課が維持管理する防犯カメラが21か所に増加 【浜田まちづくりセンターの防犯カメラ】  【石見まちづくりセンターの防犯カメラ】 																
		○ 自治会、町内会への防犯灯など設置時の費用助成 ・ 防犯灯などの設置費用の補助を実施 令和7年度の防犯灯設置(取替含む)に係る補助実績 <table><tr><td>浜田地域</td><td>89基</td><td>金城地域</td><td>18基</td><td>旭地域</td><td>14基</td></tr><tr><td>弥栄地域</td><td>3基</td><td>三隅地域</td><td>18基</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="5"></td><td>合計 142基</td></tr></table> ○ 通学路の安全点検の継続実施 ・ R8.7.2 令和8年度浜田市通学路安全推進会議 → 危険箇所として改善を優先すべき場所を抽出	浜田地域	89基	金城地域	18基	旭地域	14基	弥栄地域	3基	三隅地域	18基						
浜田地域	89基	金城地域	18基	旭地域	14基													
弥栄地域	3基	三隅地域	18基															
					合計 142基													

基 本 項 目		主 な 取 組
1 公共施設などの 防犯対策	(2)公共施設の安全 点検	○ 市営施設等の安全管理対策 ・ 市営駐車場の照明設備等の点検、職員・指定管理者による巡回、照明設備の修繕
2 土地、建物などの 適正な管理	(2)所有地等の適切 な管理	○ 「空き家」対策の推進 ・ 放置された空き家等の所有者等への呼びかけを、広報はまだ、浜田市ホームページを利用して実施 ・ 「特定空き家」等の解体に関する補助制度の実施及び周知 ・ 「特定空き家」等の建物と土地の寄付を受け、市道の一部として整備 ・ 「特定空き家」等の所有者と不動産業者等との間に入り、空き家の売買を促した ・ 所有者不在の「特定空き家」等の略式代執行の実施 ・ 危険箇所として通報のあった「特定空き家」の所有者に対し、危険を回避するための対応を依頼 ・ 危険の迫った空き家に対して、緊急安全措置を実施
	(3)身近な空間にお ける環境美化対策	○ 放置自転車等の撤去 ・ 市道や市営駅前駐輪場に放置された、所有者不明の自転車を撤去し、一定期間保管の後に処分 ※ 令和7年度回収7台 令和8年度(9/18現在)3台 ○ 清掃活動等による公園、市道の美化管理 ・ アダプトプログラム(ボランティアによる公園等の環境美化活動)の参加団体募集(広報・ホームページ)及び活動団体支援 ※ 登録団体数 令和7年度末:40団体 「アダプトプログラム」とは ・ 市民と行政が協働で進める、「まち美化活動」 ・ アダプトとは、自分の子どもとして迎え入れるという意味の英語で、市民や企業の皆さんによって道路や公園などの公共の場所を「子どもの面倒を見る」ように清掃・美化していく活動です。

第4 市民等、関係機関、市の連携による犯罪の防止

基 本 項 目	主 な 取 組
1 市民運動の実施	(2)防犯市民運動の推進 ○「はまだ灯2025」の開催 ・ 令和7年10月26日の夕刻より、島根県立大学防犯サークル「SCOT」主催による、「はまだ灯2025」を開催 ・ 「はまだ灯」は、平成22年に初めて開催された、市民の自主的防犯啓発活動であり、島根県立大学キャンパス内に多くのキャンドルを灯し、浜田の安全安心を祈願する 
2 推進体制の整備	(1)浜田市安全安心まちづくり推進協議会の設立及び活動の推進 ○ 平成21年12月25日 浜田市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会の設立 ・ 隔年開催の安全安心まちづくり推進大会の主催(令和5年10月27日に開催)、本年度開催予定 ・ 本年度は、SCOTと連携し、「はまだ灯2025」と同日開催予定 ・ 毎年度の本協議会会議の開催 (2)庁内推進体制の整備 ○ 平成21年11月24日 浜田市犯罪のない安全で安心なまちづくり庁内推進会議の設置 ・ 庁内推進会議の開催(令和7年7月29日開催) (3)浜田市防犯協会を中心とした地域防犯力の強化 ○ 浜田警察署と連携した各種防犯啓発活動、防犯資機材の整備等を継続して実施
3 事業者との連携	(1)企業者への防犯意識啓発 ○「防犯CSRはまだ」の取組実施 ・ 市内事業所への参加呼びかけを継続して実施 ※ 防犯CSRとは、企業の自主的な防犯ボランティア活動を促進するための取組で、現在5企業が参加